

日本母子ケア研究会 第15回記念学術・実践報告会 看護の視点から考える 母乳育児支援 苦痛を与えていませんか

●日時

6月22日(日)10:00~16:00

●会場

はまぎんホール ヴィアマーレ
(神奈川県横浜市西区みなとみらい3-1-1)

●対象

看護師・保健師・助産師等医療従事者、母子支援にかかわる専門職者

●参加費(年会費込)

事前申込[6月13日(金)まで]:1万円

当日参加:1万2000円

●プログラム

◎会長講演

◎教育講演「愛着の絆を深める、妊娠・出産・育児の支援—専門職の貴い役割」

ヘネシー澄子(クロスロード・フォー・ソーシャルワーク社所長、臨床ソーシャルワーカー、社会福祉学博士、東京福祉大学名誉教授、関西学院大学客員教授)

◎シンポジウム

「看護の視点から考える母乳育児支援—苦痛を与えていませんか」

コーディネーター 伊東厚子

はじめに「苦痛を与える授乳指導を受けたお母様たちの声」

「勘違いが生んだ苦痛を伴うおっぱいケア」

松田真帆(ワイズレディスクリニック)

「いつの間にか『痛くないケア』になった—吹田市民病院でのケアの変遷」

岡島崇美(吹田市民病院産婦人科病棟)

「苦痛を伴うケアから、痛くないケアを目指して」

森田美代子(ひかり助産院)

●申し込み方法

母子ケア研究会ホームページ
(<http://www.boshicare.com/>)

より申込書をダウンロードしてFAX、郵送、またはメールにて送信してください。

●申し込み先

日本母子ケア研究会事務局

〒399-4117

長野県駒ヶ根市赤穂8754 株式会社日本創健内

FAX: 0265-82-5177

e-mail: boshicare@n-souken.co.jp

英国ロンドン・ ノッティンガム助産研修

●日程

6月24日(火)~26日(木)

●プログラム

アクティブバースの先進国、英国のロンドンとノッティンガム2都市をめぐる助産研修です。病院見学、講義には通訳ガイドがつきます。

◎6/24 ロンドン

英国児童虐待防止協会にて、虐待予防専門家レクチャー、ポートランド病院産科棟見学

◎6/25 ノッティンガム

子育て支援施設シュア・スタート見学

◎6/26 ノッティンガム

ノッティンガム大学附属病院産科棟(NHS)および院内助産院見学

●研修費用

£552(渡航費、宿泊費用は含まれません)

●申し込み締め切り

5月24日(土)

●申し込み・問い合わせ先

ドイレンド奈緒(助産師)

e-mail: naokondoh@fastmail.fm

*往復の航空券、ホテルの手配など、お手伝いが必要な場合は遠慮なくご連絡ください。

第16回日本母性看護 学会学術集会

●日時

6月28日(土)9:00~18:00

●会場

京都橘大学 清香館

(京都府京都市山科区大宅山田町34)

●テーマ

周産期看護と健やか親子21

●プログラム

会長講演「周産期看護のイノベーション」 遠藤俊子(京都橘大学)

特別講演「健やか親子21の評価と今後の取り組み」 山縣然太郎(山梨大学)

シンポジウム「妊産婦・子育て期の禁煙行動支援」ほか

●参加費

◎事前申し込み

会員6000円、非会員7000円、学部学生1000円

◎当日受付

会員7000円、非会員8000円、学部学生1000円

●事前申し込み

5月16日(金)17:00まで。ホームページからオンライン事前登録ができます。

●問い合わせ先

学会事務局

京都橘大学 看護学部

〒607-8175 京都府京都市山科区大宅山田町34

TEL/FAX: 075-574-4247

e-mail: jsmn2014@tachibana-u.ac.jp

情報お待ちしています。

告知したいイベント、セミナーなど編集室にお寄せください。開催日の約2か月前にFAX、郵送、e-mailなどでお送りいただけると幸いです。
〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23 医学書院「助産雑誌」編集室/FAX.03-5804-0485/e-mail.josan@igaku-shoin.co.jp

第50回日本周産期・ 新生児医学会学術集会

●会期

7月13日(日)～15日(火)

●会場

シェラトン・グランデ・トーキョー
ベイ・ホテル
(千葉県浦安市舞浜1-9)

●プログラム

会長講演「わが国の周産期の医療
の現状と今後の課題」楠田 聡
(東京女子医大母子総合医療セン
ター)

招聘講演「ゴリラの妊娠・出産・
育児から人間の進化を考える」山
極寿一(京都大学大学院理学研究
科教授・人類進化論研究室)

教育講演「胎児治療の今後」左合
治彦(国立成育医療センター周産
期診療部)

教育講演「早産児の早期介入によ
る発達支援(Parent Child
Interaction Therapy)」加茂登志
子(東京女子医科大学女性生涯健
康センター)

ワークショップテーマ「産科危機
的出血への対応」「NCPRの今後
の展開」「先天性風疹症候群予防
の今後」「助産業務ガイドライン
2014—早期母子接触の注意点も含
めて」「周産期におけるチーム医
療の今後」ほか

●学会本部

東京女子医科大学母子総合医療セ
ンター新生児医学科
FAX: 03-5269-7615
e-mail: hq.jspnm50.ae@twmu.
ac.jp

●問い合わせ先

株式会社 MA コンベンションコン
サルティング
〒102-0083 東京都千代田区麹町
4-7 麹町パークサイドビル 402

TEL: 03-5275-1191
FAX: 03-5275-1192
e-mail: info@macc.jp

第45回日本看護学会 ヘルスプロモーション 学術集会

●会期

8月28日(木)～29日(金)

●会場

熊本県立劇場
(熊本県熊本市中央区大江2-7-1)

●テーマ

火の国発(初) 健康な社会の創造
つかむ! すべての人々の健康を
つなげる! 看護の力で

●プログラム

特別講演「ヘルスプロモーション
の起源と歩み—日本の近未来への
提案」島内憲夫(順天堂大学大学
院教授)

教育講演「水俣学—『失敗の教訓』
を将来に活かす」宮北隆志(熊本
学園大学大学院教授)

交流集会「社会的ハイリスク妊婦
の妊娠期からの子育て支援」ほか

●事前申し込み

5月19日(月)～8月4日(月)

●問い合わせ先

日本看護協会
TEL: 03-5778-8831(代表)
熊本県看護協会
TEL: 096-369-3203

平成26年度 アルコール・薬物依存 関連学会合同学術総会

●会期

10月3日(金)～4日(土)

*第16回国際嗜癖医学会年次学
術総会(10月2日～6日)との合同

開催

●会場

パシフィコ横浜会議センター
(神奈川県横浜市西区みなとみら
い1-1-1)

●テーマ

物質と行動のアディクション～多
様な時代へのチャレンジ～

●演題募集期間

3月5日(水)正午～5月29日(木)

●事前参加登録期間

4月7日(月)～9月2日(火)

●参加費

◎事前参加登録

会員 8000円、非会員 9000円

◎当日参加登録

会員 9000円、非会員 1万2000
円、学生/当事者/家族 3000円

*学生の方で当日参加登録をされ
る場合は、当日受付にて学生証を
ご提示ください。

◎詳細につきましては、学会ホー
ムページをご覧ください。

<http://www.congre.co.jp/addr2014/>

●主催

・第36回日本アルコール関連問
題学会(会長・成瀬暢也/埼玉県
立精神医療センター副院長)

・第49回日本アルコール・薬物
医学会(会長・松下幸生/国立病
院機構久里浜医療センター副院
長)

・第26回日本依存神経精神科学
会(会長・宮田久嗣/東京慈恵会
医科大学精神医学講座教授)

●問い合わせ先

平成26年度 アルコール・薬物
依存関連学会合同学術総会 運営
事務局(株式会社コングレ内)

〒102-8481 東京都千代田区麹町
5-1 弘済会館6階

TEL: 03-5216-5318

FAX: 03-5216-5552

e-mail: addr2014@congre.co.jp